

カラーボックス 活用法

カラーボックスは、使い方ひとつで部屋の収納としてもインテリアとしても使える優れたもの。

カラーボックスも工夫次第で、ワンランク上の家具に見えること間違いなしです。今回は、**カラーボックスの活用法**をご紹介します。

リビングに置いて、飾り棚兼本棚に



カラーボックスは横倒しすると、女性誌などの大判の雑誌などを立てて収納することができます。そこで、カラーボックスを横倒ししたものを**3個積み重ね**、雑誌や本がしまえる本棚兼飾り棚に早変わり。リビングでも使える立派な家具です。

間にレンガをはさんで、食器棚やワイン収納に



カラーボックスを**2個横倒し**にして積み時に、間にレンガをはさめば幅の広い棚ができます。食器棚に入りにくい大皿やトレーを収納するのにぴったりです。また、ワインを寝かせて入れるのにもぴったりのスペースに。レンガは見た目オシャレです。

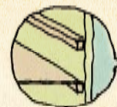
キッチンに置いて、両面使いのカウンターに

カラーボックスは背板を抜くと、両面から使える棚になります。カラーボックスを**2個並べ**、その上に板を置くと食事ができるカウンターに大変身。木口には側面と同じ色を塗っておけば見た目もきれい。板にはタイルを貼ると、熱いものでもそのまま置けます。



板をプラスして、シャツ類の収納棚に

カラーボックスの棚の間隔が広く収納に無駄が出る時は、**棚板を増や**してみましょう。1センチ角くらいの角棒を棚の内側に強力接着剤で貼り、内寸に合わせて切った板をのせると棚のできあがり。シャツ類の収納にぴったりで、板ごとスライドして取り出せます。



バックナンバー

『第180号ハイドロカルチャーのすすめ』『第235号窓辺・キッチン・収納棚をおしゃれに演出』『第239号本と雑誌の収納術』

『第259号ちょっとした工夫でスッキリ見える!シンプル収納術』『第267号自分の“性格”に応じたかっこいい収納スタイル法』もあわせてご覧ください。